

## 注目素材～番外編

# 高いレベルのエビデンスデータに信頼

各種の抗酸化素材をはじめキノコ由来素材など、健康食品市場をリードしている素材は他にも数多くある。そのなかで本紙が注目している素材のひとつが、シルクフィブロイン。大学などの研究によつてエビデンスデータが整備されてきていること、メタボリック対策など時代のニーズを捉えた機能を有していることなどがある。さらに健康食品ではないが、健康業界という視野で見れば、ミネラルなどを豊富に含んだ「水」についても活発な動きが垣間見えてきた。健康栄養補助食品協会理事であり栄養情報担当者（NR）、薬剤師の千葉一敏先生の視点から注目素材を語つてもう。



栄養情報担当者（NR）、薬剤師  
健康栄養補助食品協会 理事

千葉 一敏 先生

健康食品素材としてその優位性を判断する材料のひとつとなるのがエビデンスデータです。業界を取り巻く法的な環境から、安全性、機能性を裏づける客観的なデータの収集蓄積が求められるようになり、各社ともその取得には高い関心をもつようになりました。そのこと自体は喜ばしいことですが、新薬開発などの業務に携わってきただ経験と照らし合わせると、率直なところ安全性にしろ機能性にしろ、まだ物足りない部分があることもたしかです。健康食品はあくまでも食品ですか、医薬品の治験と比較することができませんが、消費者の求められる高いレベルを確保し、また自信をもつて製品を提供するためにもエビデンスデータの取得については、より高度なものを求めたいところです。

また、最近になって「水」に対する関心も高まっています。そういう視点から健康食品

**麦飯水のエビデンス整備で差別化 消費者の厳しい目に応える商品供給**

（ベルテック）

健康づくりにおいて、食と合わせて重要なポイントになるのが水。人体の70%が水分といわれているように、健康を保つためにも水の良し悪しに対する関心も高くなっています。これらのことから、今年話題になつてきているメタ対策、さらには生活習慣病の予防対策としての可能性が開けてきたといえます。これらの点に応える飲用や調理にはミネラルウォーターを購入して使っているという家庭が増えている。そうした背景もあって、消費者の「水」に対する関心も高まっています。



サンプル数の多さがありますが、その点もシルクフィブロインでシルクフィブロインが取得している素材のひとつといえます。質の高さの問題として、データから導かれた結果として、総コレステロール値、中性脂肪をAST（GOT）などをはじめとする各種の肝機能、血糖値、HbA1cなどの項目について良好な結果を得ています。これはクリアしているようです。

データから導かれた結果として、総コレステロール値、中性脂肪をAST（GOT）などをはじめとする各種の肝機能、血糖値、HbA1cなどの項目について良好な結果を得ています。これはクリアしているようです。これが現状のようだ。

ベルテック（本社愛知県名古屋市、鈴木創業社長、☎ 052-791-8155）が販売している「石源のミネラル麦飯水」は、そんな厳しい消費者の目に応えられる実績のあるミネラルウォーター。麦飯石は健康産業において優れた薬効を有する石として認知されてきました。それは中国でも漢方薬石のミネラルがシナジー効果をも記載されていることからもうかがえる。しかし同社では「伝承的な資料だけでは物足りない」とし、科学的裏づけをつけて、消費者の「水」に対する関心も高まっています。

こうした麦飯石の優れた特徴を踏まえて投入したのが同地で、数千年の時を経て麦飯石の地層で濾過された純天然

た。アルカリイオン水にはじまり、磁気水そして水素水などがいわゆる機能水と呼ばれて利用されてきましたが、最近ではミネラルを豊富に含む水に対する関心とニーズが高まっているようです。その代表的な成分としてカルシウム、マグネシウムがあり、さらに稀少なバナジウムを豊富に含んだ水が消費者の健

康意識を捉えています。ただし水についてもただの飲

成分で、それらが欠乏することによって様々な弊害がおこります。良質なミネラルを含む水は、日常生活においてそうしたリスク回避につながるひとつの手段といえるでしょう。

水もまた生命活動を維持するうえで不可欠な存在であるだけに、データに裏づけられた健康維持につながる水が今後も求められるといえます。

## 強みは豊富なエビデンスデータ 海外進出、新規開拓を本格化

### ドクターセラム



シルクフィブロインを主原料とした製品開発をおこなつてするのがドクターセラム（本社東京都渋谷区、吉川育矢社長、☎ 03-5728-8825）。

シルクフィブロインを主原料にしたゼリータイプのサポート用の取得にも力を注ぎなされ、特定健診・特定保健指導が今年からスタートしたが、同社ではシルクフィブロインのもつ生活習慣病に対する可能性を裏づけるため、エビデンスデータの取得にも力を注ぎながら製品の開発・供給にあたっている。

シルクフィブロインとは、吸脂性多孔質の機能をもつ健康・美容素材として注目されているもので、その名称のとおりシルクから生まれた素材。シルクはフイブロインとセリシンといふ2つのタンパク質から構成されており、生体親和性

が高いたことが医学分野でも確認されている。エビデンスデータとしては、現在臨床ベースで約500件のデータを蓄積中。血糖値に対する働きかけなど、シルクフィブロインのもつ可能性をしづける良好な結果が出ている。

同社の取り扱い製品は「セラム—シルクフィブロイン」（写真）。シルクフィブロインを主

麦飯石からの微量元素平均溶出量						
元素	Se	Mn	Sr	Li	Zn	Ba
名称	セレン	マンガン	ストロンチウム	リチウム	亜鉛	バリウム
含量	0.44	308	70.6	120	113	9.21
Cr	V	Ni	Mo	Co	Ag	Pb
クロム	パナジウム	ニッケル	モリブデン	コバルト	銀	鉛
1.04	0.85	0.22	4.58	0.28	1.14	6.11
Cd	Hg	As	Cu	Fe	Al	Ca
カドミウム	水銀	ヒ素	銅	鉄	アルミニウム	カルシウム
0.21	0.0085	0.55	10.28	1500	90	4200
Mg	Na	K	Cl	F	HCO <sub>3</sub>	H <sub>2</sub> SiO <sub>3</sub>
マグネシウム	ナトリウム	カリウム	塩化イオン	フッ素	重炭酸イオン	ケイ酸
2100	11000	13000	7800	400	51400	27950

こうした麦飯石の優れた特徴を踏まえて投入したのが同地で、数千年の時を経て麦飯石の地層で濾過された純天然

水を採取。安全性についても浙江省地質環境検査部が1年をかけた厳格な検査測定をおこない、優れた水質であることが確認されているという。さらに品質管理においてもISO9002を取得しているなど、機能のみならず、いま消費者がもつとも求めている安全と信頼にも応えられると成されており、生体親和性

が高まつてきている。中国の漢方で認知されている強みもある。また、産地である中国ではシドニーオリンピックの際、中国選手団の指定飲料にも選ばれたという実績がある。中国の漢方で認知された麦飯石が科学的に解明され、優れた機能が明らかになったことで今後の健康に対する期待が高まつてきている。しかし自然の傑作としてもいえる麦飯石の恩恵を得るには、手軽に麦飯石の恩恵を得ることができる。そこで同商品のよい点が肥え、厳しくなつてい

る。だが、日本では身近な存在とはいうべきが、日本では